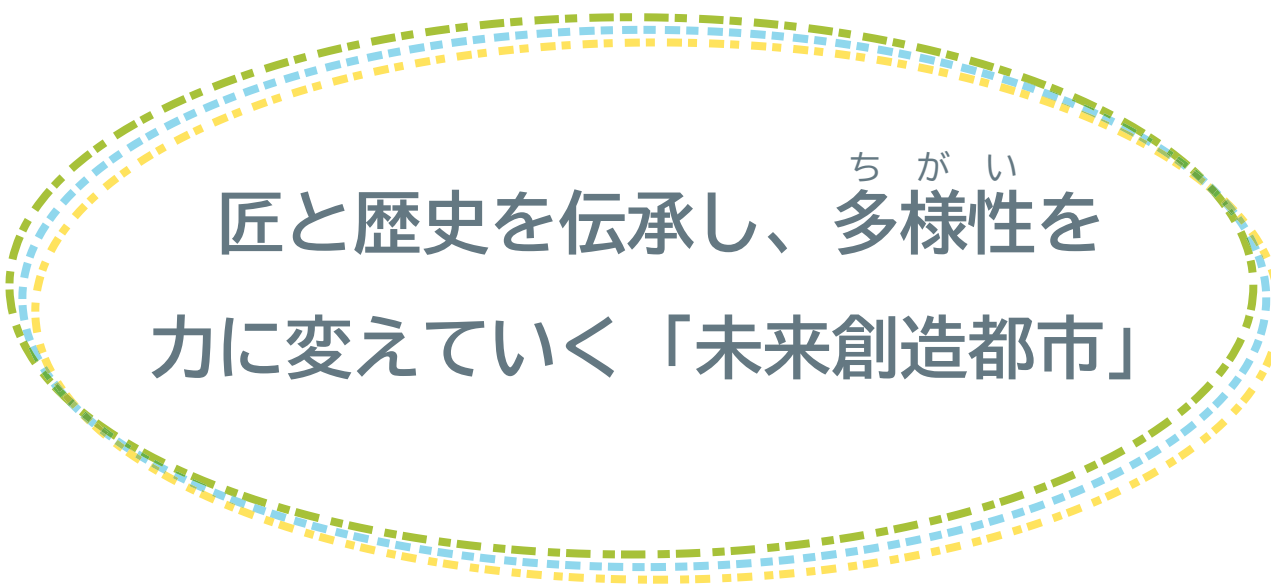


おおだて 未来づくりプラン

[概要版]

令和6年度～9年度





匠と歴史を伝承し、^{ちが}多^い様性を
力に変えていく「未来創造都市」

秋田県大館市



大館市の『これから』をともに 切り拓いていくために

1 プラン策定の趣旨

大館市（以下、「本市」とします。）では、平成28年度に『匠と歴史を伝承し、誇りと宝を力に変えていく「未来創造都市」』を将来像に掲げ、計画的・効率的な行政運営の指針として、第2次新大館市総合計画（平成28年度～令和5年度）を策定し、各種施策や事業を推進してきました。

この間、少子高齢化による加速度的な人口減少やそれに伴う経済規模の縮小や地域活力の低下、新しい生活様式への転換など、本市を取り巻く情勢は大きく変化し、これからの時代にふさわしいまちづくりが求められています。

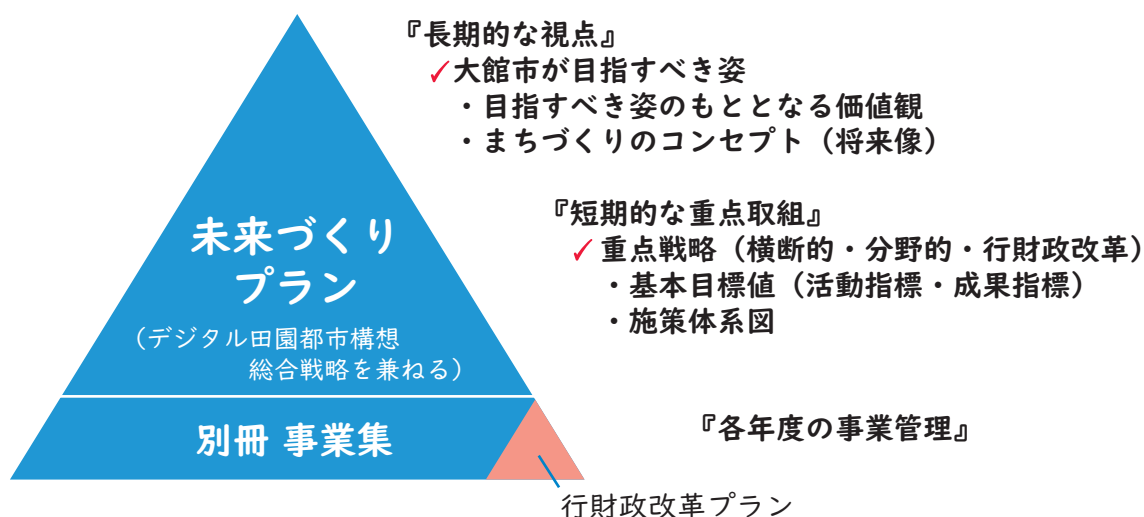
そこで、現在の第2次新大館市総合計画が令和5年度で終了することを機に、中長期的な視点から、本市の「これから」をともに切り拓いていくために、ニューノーマル社会への対応等、先行きが不透明な将来の羅針盤となる「おおだて未来づくりプラン」を策定し、新たな4年間の戦略的なまちづくりを進めるものです。

プランの構成と期間

1 計画の構成

おおだて未来づくりプラン（以下、「本プラン」とします。）の構成は、長期的視点となる本市の目指すべき姿やまちづくりのコンセプト（将来像）、短期的な重点取組としての重点戦略（横断的・分野別・行財政改革）からなる「おおだて未来づくりプラン」と、プランにおいて構成する事業や、市が予算に基づいて実施する各行政分野の主たる事業を「事業集」に掲載し、毎年度の予算と連動しています。

図表 計画の構成



2 大館市デジタル田園都市構想総合戦略との関係

本プランは、人口減少対策をはじめとする諸課題の克服、デジタルの力を活用しつつ、地方の個性を活かし、課題解決や魅力向上の取り組みを加速化・深化することを目的とした「デジタル田園都市国家構想総合戦略」と共通する取り組みも多いことから、一体化することで、本市の地方創生に向けた取り組みを明確にし、将来像とその実現に向けた行政運営のプランとして一体的に推進します。



3 プランの推進期間

本プランは、推進期間を4年（令和6年度～令和9年度）とし、社会経済環境の変化の速さに対応できるよう推進します。

図表 計画期間

現 状		令和5年度	見直後年度	令和6年度	7年度	8年度	9年度
総合計画	基本構想（8年）	第2次新大館市総合計画 【H28-R5】	総合計画（総合戦略）				
	基本計画（4年） 前期/後期	後期基本計画 【R2-R5】					
	総合戦略 （デジタル田園都市 構想総合戦略）	第2期大館市 総合戦略 【R2-R6】					

4 持続可能な社会の実現に向けて

SDGs（Sustainable Development Goals）は、地球温暖化に起因する異常気象や貧困、格差、差別等、世界的な課題に対応するため、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す世界共通の目標です。下図のアイコンに示す17の目標（ゴール）が掲げられており、国内でも多くの企業や個人に認知され、取り組みが進められています。

こうした流れを踏まえ、本プランにおいても分野別戦略の各施策にSDGsの目標（ゴール）を関連付け、持続可能な社会の実現に向けて本市の特性や課題に基づく取り組みを推進します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





大館市が目指すべき姿

1 目指すべき姿のもととなる価値観



大館の未来を紡ぐものがたりづくり



新たなまちづくりでは、第2次新大館市総合計画の基本理念「大館の未来を紡ぐものがたりづくり」を継承し、「ひと」、「暮らし」、「まち」が相互に関わり合いながら、本市の未来につながるものがたり（歴史）をつくることを目指すべき姿のもととなる価値観として位置付けます。

この「大館の未来を紡ぐものがたりづくり」を進めるために、将来のふるさと大館を担う「未来大館市民」の育成に向け、「こどもたちに世界への架け橋をつくる」ことや、将来にわたって安全・安心な基盤づくりに向けた「国や県と強固に連携した医療環境をつくる」ことを目指します。

さらに、産業の礎となる人流・物流・情報流の高度な循環を目指す中で、大館の地の利を活かした「ひと・ものが行き交う北東北の拠点づくり」と、まちの未来を創造する行政の機能強化による「暮らしとまちを未来に導く羅針盤づくり」に取り組みます。

本プランにおいては、「大館の未来を紡ぐものがたりづくり」に沿って取り組みを進め、まちを守り未来に拓きます。



2 まちづくりのコンセプト(将来像)

匠と歴史を伝承し、^{ちが}多様性を 力に変えていく「未来創造都市」



人口減少と少子化、長寿社会が進行する中で、これからのまちづくりを推進していくために、先人の英知と努力によって培われた、匠の技をはじめ、今日の地域の発展を支える様々な歴史を未来へ継承します。

さらに、一人ひとりの違い、多様性を尊重し、多様性に共感し、多様性をより取り入れることで、個人の生きがいや学び、社会の発展や新たな価値創出につなげます。

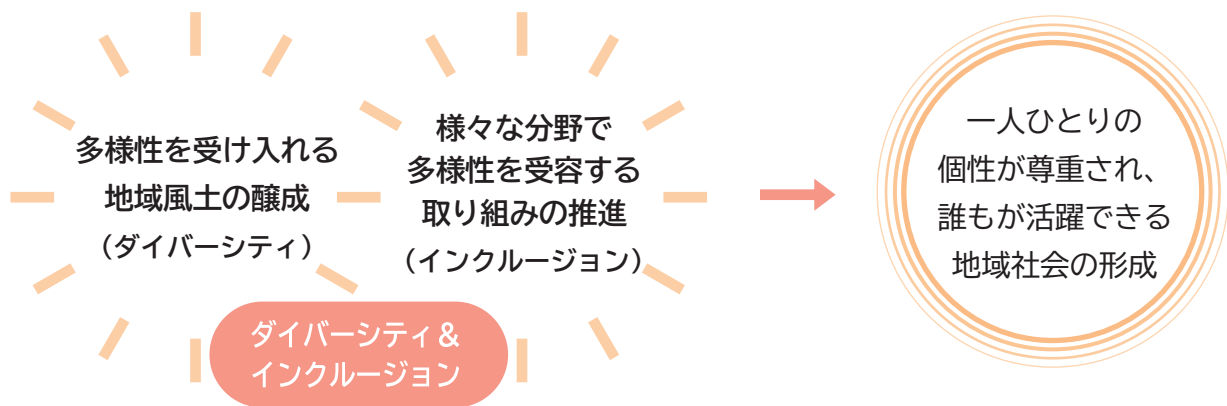
こうした多様な人の出会い・混じりあって生まれる新たな価値を、未来の大館を創造するイノベーションや生活の質的な豊かさ、まちの魅力・認知度・競争力の向上といった“好循環”を生み出す力（大館力）に変え、未来へ向けてさらなる発展を目指し、まちづくりのコンセプト（将来像）として、『匠と歴史を伝承し、^{ちが}多様性を力に変えていく「未来創造都市」』を目指します。

横断的戦略

1 一人ひとりの個性を尊重し、多様性を受容する社会づくり

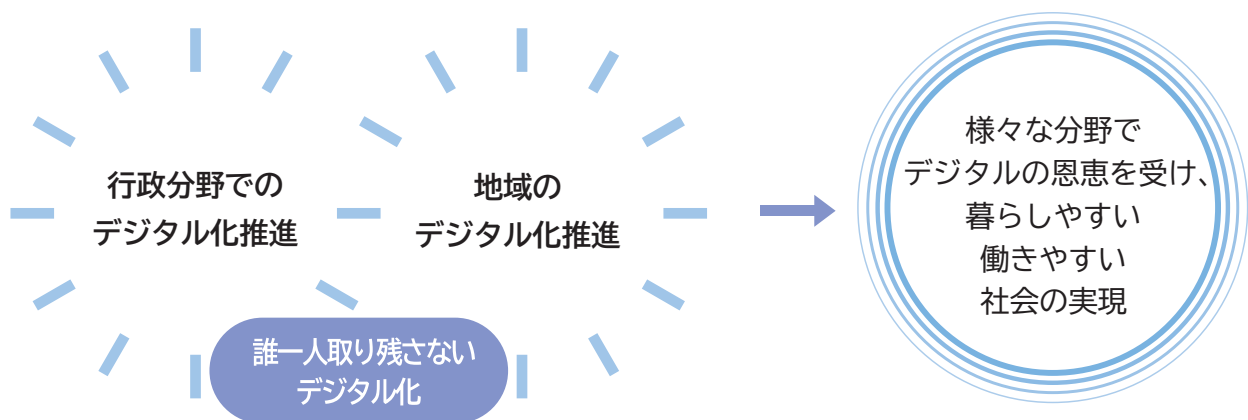
(ダイバーシティ&インクルージョン¹)

多様性を認め合い、地域で共に暮らすためには、相互理解、様々な主体による支え、地域全体の交流を丁寧に行う必要があります。土台づくり（地域風土の醸成）を行い、多様性を受容する社会づくりを推進します。



2 デジタルの力を活かした基盤づくり

行政サービスをはじめ、民間の様々な分野でデジタル技術を活用した企業活動や暮らしの利便性の向上、新たな価値の創出につながるデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進します。また、市民の誰もがデジタル化の恩恵を受けられるよう、情報格差をなくすなど、誰一人取り残さない社会の実現を目指します。

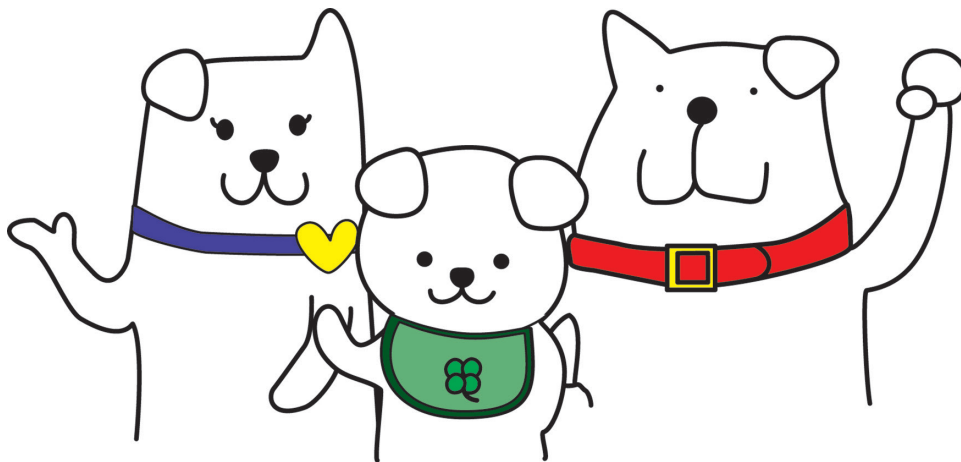
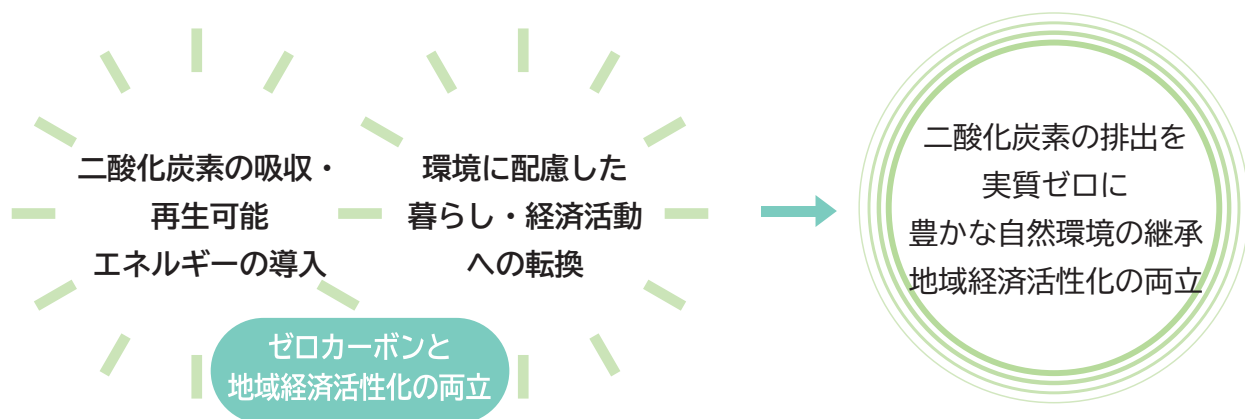


¹ 人種、性別などの特徴や特性にかかわらず、自身の能力を活かすことができる状態を指す。



3 カーボンニュートラルの実現を目指した官民挙げての仕組みづくり

令和3年（2021年）2月の「大館市ゼロカーボンシティ宣言」を受けて、市民・事業者・行政の連携、共創による推進体制を構築し、森林整備等による二酸化炭素の吸収、再生可能エネルギーの導入、省エネルギー対策、二酸化炭素排出抑制により、2050年までに温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロの実現を目指します。



分野別戦略

分野別戦略1 命を守り育む 暮らしづくり



1-1 未来の希望を守る子育て支援と家族に優しい社会の実現

- 妊娠・出産・子育て期のライフステージに応じた切れ目ない支援
- 妊娠・出産期、乳幼児期の母体と乳幼児を守る健康づくり
- 子育て家庭に最適な保育サービスの提供と質・量の確保
- 子どもたちへの安全・安心な放課後の居場所の提供
- 子育て家庭への経済的な支援

【主な事業】

- ・ 【新】 こども家庭センター（仮称）設置
- ・ （拡） 医療費助成事業（高校生等）

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
結婚新生活スタート アップ支援事業申請 者数	23世帯	26世帯

1-2 みんなで取り組む健康づくり

- 生活習慣病の発症・重症化予防、自然に健康になれる環境づくりの推進
- 健康診査・各種検診と保健活動の充実
- 食育の推進
- 感染症予防の推進と備え
- こころの健康づくりの推進

【主な事業】

- ・ 健（検）診の受診率向上対策事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
特定健康診査受診率	35.1%	39.0%

1-3 高齢者、障がい者等が自分らしく安心して暮らせる支援

- 高齢者の多様な課題に対応する、きめ細かな支援
- 生きがいづくりの促進
- 認知症対策の推進
- 意思決定支援と権利擁護の推進
- 介護保険事業の推進
- 地域包括ケア体制の充実
- 障がいのある人等への地域生活支援体制の強化

【主な事業】

- ・ 【新】 地域生活支援拠点等整備事業
- ・ （拡） 障がい者サポーター養成講座、手話奉仕員養成講座、プチッと点字体験教室

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
障がい者サポーター 養成講座等理解・啓 発セミナー	80人	100人

1-4 共に支え合う社会の実現

- 地域コミュニティ活動・市民参加の促進
- 多様性を認め合うための意識の醸成
- 福祉のまちづくりの推進
- 避難行動等の円滑な支援ができる体制の充実

【主な事業】

- ・ 【新】 個別避難計画の作成
- ・ 多様性理解促進セミナー開催事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
個別避難計画の作成	0地区	累積8地区

1-5 機能分担と連携による持続的な医療の提供

- 医療圏拡大を見据えた地域医療体制の強化
- 医療DXの活用による在宅医療等の提供
- 医師、看護師等の医療人材の確保と育成
- 医療環境の整備

【主な事業】

- ・ 【新】 緩和ケア病棟への一部機能転換
- ・ 【新】 訪問看護ステーション事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
訪問看護件数（総合 病院）	—	3,800件



分野別戦略2 こども・おとなが共に学び合う ひとつづくり



2-1 夢と成長を支える学校教育

- 「おおだて型授業（響学）」の推進
- 自立の気概と能力を備えた人財の育成
- 休日の部活動の地域移行
- ICTを活用した学校教育の推進
- 教育環境の整備・安全対策の充実

【主な事業】

- ・【新】小中学校照明LED化事業
- ・ふるさとキャリア教育ステップアップ事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
子どもハローワーク参加人数	860人	940人

2-2 誰もが学べる環境づくり

- 世代を問わず学び続ける人材の育成
- 人財名簿・出前講座の充実
- 障がい者の生涯学習の推進と公民館等における講座開催の推進
- 公民館事業への青少年の参加促進
- 「生涯読書」活動の推進に向けた図書館の充実

【主な事業】

- ・【新】社会教育講座事業
- ・生涯学習講座（達人講座、出前講座、大学校・大学公開講座）事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
社会人の学び直しの受講者数	288人	1,100人

2-3 地域と育む「未来大館市民」

- 子育て中の親子を対象とした多彩な講座の実施
- 木育事業を活用した世代間交流の創出
- 音楽療法を活用した派遣事業の推進
- 国内外の人々との交流機会の提供
- 高校生ボランティアグループの育成
- 20歳を祝う会を通じた新たな交流づくり

【主な事業】

- ・【新】20歳の集い事業
- ・家庭教育推進事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
デジタル申請による20歳を祝う会の参加率の向上	68.0%	72.0%

2-4 地域伝統文化の振興

- 地域における芸術文化の鑑賞・体験機会の創出
- 歴史や文化を学ぶ講座等の開催・市民意識の向上
- 郷土の伝統文化を継承する活動の支援
- 天然記念物・文化財等の保護及び活用

【主な事業】

- ・（拡）地域文化財活用推進事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
埋蔵文化財の企画展等開催数	1回	3回



大館学び大学



木育事業

分野別戦略3 力強くひと・ものが行き交う なりわいづくり



3-1 豊潤な田畑を活かした農業

- 持続的で自立可能な農業経営
- 資源の有効活用による環境負荷の低減
- 次世代への技術の継承
- ロボット化やデジタル技術の活用推進

【主な事業】

- ・【新】農業異業種参入支援事業
- ・【新】農業経営継承事業
- ・【新】農業研修サポート事業



自動運転トラクター

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
新規就農者数	9人	12人

3-2 豊かな森林（もり）を活かすまち

- 脱炭素社会の実現に向けた森林資源の適切な管理
- デジタル技術の普及促進による林業の生産性向上
- 森林資源の循環の輪を創造するための木材利用促進
- 鳥獣被害対策の推進

【主な事業】

- ・【新】森林認証材需要拡大事業
- ・（拡）デジタル林業導入支援事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
森林認証材供給量	—	5,320㎡

3-3 まちの特性を活かした商工業

- 地元食材を原料とした加工商品の開発とブランド化の推進
- 創業・事業承継の誘発と店舗美装化の促進などによる商業の機能強化
- 産業人材の育成と潜在労働力の掘り起こし、若者職場定着施策の一体的な推進

【主な事業】

- ・【新】加工食品創出・ブランド化事業
- ・【新】産業人材確保事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
地元食材を活用した新ブランドの創出件数	0件	2件

3-4 新たな交わりが生む産業の基盤づくり

- 大館駅インランドデポの整備及び利用の推進
- 工業団地の低炭素化
- 企業のDX・GXの推進
- 地域課題の解決をテーマとした企業との協働による実証実験の促進

【主な事業】

- ・【新】中小事業者経営強化・革新支援事業（DX・GX推進事業）
- ・（拡）大館駅インランドデポ推進事業

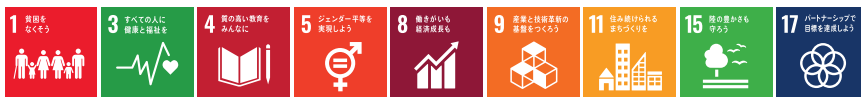
指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
大館駅インランドデポのコンテナ取扱量	—	7,700TEU



大館駅での海上コンテナ輸送実験の様子



分野別戦略4 未来を見据えた国内・世界への 架け橋づくり



4-1 地域の宝を活かす観光振興

- 自然を軸に地域資源を組み合わせたキャンピングフィールドの整備
- ハチ公生誕100年事業が紡いだ縁を次世代へつなぐ取り組みの促進
- 秋田犬・忠犬ハチ公のふるさと大館の積極的なPRと広域的な交流促進
- 広域圏の自治体と連携した観光の促進
- 観光施設における観光客受入体制の整備
- 観光資源のブランド力向上と磨き上げ

【主な事業】

- ・野遊びSDGs推進事業
- ・奥秋田サステナブルツーリズムプロジェクト

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
一人1回当たりの観光消費額（県外からの宿泊客）	29千円	42千円

4-2 新たな人の流れづくり

- 多様な地域間交流・関係人口の創出
- ふるさとワーキングホリデー事業等を活用した関係人口創出
- 空路・鉄路・道路を活用した人の流れづくり
- Aターン移住・定住希望者の受入体制づくりの充実及び定住促進

【主な事業】

- ・ふるさとワーキングホリデー事業
- ・友好都市等交流事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
Aターン者数（秋田県移住定住登録制度を経た移住者数）	22人	50人

4-3 スポーツの力による健康&産業のレベルアップ

- スポーツツーリズムの推進
- 競技力の向上
- スポーツインライフの推進
- パラスポーツを通じた健康づくり・多様な交流の創出
- 共生社会に寄り添った安全・安心な施設環境

【主な事業】

- ・【新】インボディ活用事業
- ・スポーツツーリズムの推進と交流を生おまちづくり

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
合宿誘致数	200泊	400泊



野遊びSDGs



はちくんオープン

分野別戦略5 住みやすく災害に強い まちづくり



5-1 コンパクトで調和のとれた都市機能・生活空間の整備

- 計画的な土地利用
- 調和のとれた、歩いて暮らしやすい都市機能の集積
- 地域コミュニティを維持し続けるエリアとしての居住環境の形成
- 都市と自然、歴史・文化の調和した心地よい生活空間の確保
- 遊びや憩い、安らぎのある公園の整備

【主な事業】

- ・【新】景観改善推進事業
- ・（拡）街なみ環境整備事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
一人当たりの都市公園面積	16.6㎡/人	累積17.4㎡/人

5-2 移動体制（道路・交通）の充実

- 産業振興・救急搬送向上・国土強靱化につながる広域道路の整備
- 人口減少社会に合わせた公共交通体系の再編
- 自動運転サービス実証試験等の推進
- 市民生活を支える道路インフラ・橋梁の整備・補修
- 除雪機械の計画的な更新

【主な事業】

- ・【新】自動運転実証調査事業
- ・包括的民間委託事業



大館版mobiプロジェクト運行車両

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
包括的民間委託範囲率	20.0%	累積100%

5-3 安全で良質・衛生的な水環境の実現

- 安全・安心でおいしい水道水の安定供給
- 持続可能な水道事業の運営
- 公共下水道整備
- 個人設置型合併処理浄化槽の設置支援
- 持続可能な下水道事業の運営
- 安全で豊富な工業用水の安定供給

【主な事業】

- ・【新】水道管路緊急改善事業
- ・（拡）水道施設耐震化事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
水道施設耐震化率	41.4%	累積71.2%

5-4 デジタルを活用した基盤強化

- 行政手続きのオンライン化の推進
- オープンデータの推進
- デジタルデバイドの解消の促進
- 市政情報の発信力の強化

【主な事業】

- ・【新】オープンデータ整備事業
- ・【新】AIチャットボット導入事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
公開型GISの公開	0種類	累積12種類

5-5 住生活環境の整備

- 多様なニーズに応える良質な住宅ストックの形成
- 市営住宅整備の推進
- 包括的な空き家（空き地）対策の推進
- 新斎場建設及び市営墓地の提供・維持管理

【主な事業】

- ・まちなか店舗等バリアフリー改修促進事業
- ・空き家（空き地）対策セミナー・個別相談会委託事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
バリアフリー改修の支援	0件	累積12件



5-6 環境保全・循環型社会の実現

- 地球温暖化対策の推進
- 再生可能エネルギーの導入・推進
- ごみ分別、ごみの適正処理とリサイクルの推進
- 公用車の脱炭素化に向けた取り組みの強化
- ゼロカーボン・省エネルギーに配慮した公共施設・住宅ストックの普及促進

- 【主な事業】
- ・【新】公用車脱炭素化推進事業
 - ・二酸化炭素排出抑制対策事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
大館市温室効果ガス総排出量の削減	15.0%	31.0%

5-7 消防・防災力の強化・減災への備え

- 県内外の消防本部及び各関係機関との連携強化
- 米代川水系における流域治水の推進
- 地震対策・国土強靱化の推進
- 災害時の迅速かつ効果的な情報提供
- 消防団員の加入促進・資質の向上
- 自主防災組織による地域防災力の強化

- 【主な事業】
- ・【新】防災士養成事業
 - ・雨水幹線改築事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
リーダー研修参加者・防災士登録者	0人	累積24人

5-8 暮らしの安全安心に向けた対策の推進

- 防犯対策に向けた対策の推進
 - 交通安全対策の推進
 - 消費者被害の防止に向けた対策の推進
- 【主な事業】
- ・（拡）通学路防犯灯整備事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
通学路防犯灯整備区間数	8区間	累積16区間



防災訓練



交通安全教室

行財政改革 暮らしとまちを次代へ導くまちの かたちづくり



6-1 生産性と競争（共創）力を高めた行財政運営

- 生産性の高い組織の実現と質の高い行政サービスの提供
- 多様な人材の確保と働きやすい職場環境の創出
- 歳入の確保
- 歳出の適正化
- ふるさと納税の寄附額拡大に向けた取り組みの充実
- 公共施設の統廃合・適正配置の推進

【主な事業】

- ・ 【新】アウトソーシングの推進
- ・ （拡）ふるさと納税寄附拡大事業

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
ふるさと納税寄附額	978.2百万円	2,002.8百万円

6-2 広域や官民とのつながりを活かした取り組みの深化

- 広域行政・広域連携、官民連携の推進
- 民間事業者との連携の促進
- ごみ処理広域化の検討

【主な事業】

- ・ ごみ処理広域化の検討
- ・ 包括的民間委託事業（再掲）

指標名	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)
民間事業者との包括連携協定の締結件数 (企画調整課所管包括連携協定件数)	6件	累積8件

6-3 DXの推進

- 庁内システムの最適化・効率化に向けた対応
- デジタル化の基盤づくりのための人材育成の推進
- デジタル化による業務の効率化

【主な事業】

- ・ 【新】電子契約導入推進事業

指標名	現状値 (R5年度)	目標値 (R9年度)
電子契約の割合	—	90.0%





令和6年度～9年度
おおだて未来づくりプラン 概要版

令和6年4月 発行

発行者 大館市
編集 総務部企画調整課

〒017-8555 秋田県大館市字中城 20 番地
TEL 0186-49-3111 (代表) FAX 0186-49-1198
ホームページ <https://www.city.odate.lg.jp/>
E-mail info@city.odate.lg.jp

おおだて未来づくりプラン



秋田県 大館市

